

2019
平成31年

4月号
No.1073



広報

ふくやま



今月号の主な内容

特集
ふくやま未来づくりビジョン
2019

今月のイチオシ
2019年度未来を切り拓く
予算

ばら祭2019参加者など募集
4/27～5/6の市役所業務

築城400年記念ブレ事業
狂犬病予防注射(集合注射)を
受けましょう

P9

P10

P7

P1

広がる地域のまちづくり
まちづくり人財バンクの
取り組みを紹介します ほか

P13

P14

暮らしの情報
募集中のお知らせ・人口と世帯
催し・講座

P15

P16

P17

P18

P19

P20

P21

P22

P23

P24

P25

P26

歴史散歩

入封400年記念シリーズ①
上田玄蕃直次之碑

P23

P24

P25

P26

ふくやまニュース

福山未来共創塾コールセッション
開催 ほか

ネウボラ通信

母子健康手帳の交付場所が
増えました ほか

プレゼント付き
読者アンケート

つながる備後圏域

福山ブランド
広報「ふくやま」電子版
P26



1

頻発する自然災害への備え

予算額 48億4,746万円

おおむね5年間(～2023年度)
集中実施!!

抜本的な浸水対策

(1)芦田川

【国】樹木伐採、河道掘削

(2)芦田川中流域

(服部川、西谷川など)

【県】河道掘削、堤防浸透対策検討

【市】河川整備、排水機整備

(3)高屋川・小田川流域
(高屋川、吉野川、天王前川など)

【国】樹木伐採、河道掘削

【県】河道掘削、堤防浸透対策検討、排水機整備(調査中)

【市】雨水貯留施設整備、ポンプゲート整備、ポンプ場、雨水幹線整備、ポンプ増設

(4)瀬戸川流域(瀬戸川、福川など)

【県】河道掘削、河川改修、排水機場整備

【市】ポンプゲート整備、水路改修、浸水対策検討

(5)手城川流域

【県】河川改修、排水機整備(調整中)

【市】内水排除対策施設整備、雨水貯留施設整備、樋門撤去

(6)松永地域

(藤井川、羽原川など)

【県】河道掘削

【市】水路改修、ポンプ増設、仮設ポンプ整備、雨水貯留施設整備、雨水枝線整備

(7)他の地域

(山南川など)

【県】河道掘削

【市】ポンプ整備、雨水枝線整備

(8)市域全体

【国・県】危機管理型水位計など設置

【市】河川・水路掘浚、止水板設置補助



ため池の安全対策の強化

迅速で安全な避難行動の促進

防災重点ため池のハザードマップによって、決壊した場合の浸水範囲や避難場所などを周知し、地域住民の迅速で安全な避難行動につなげる。

- 地元住民への説明会開催
- 公民館などへのハザードマップ設置
- ホームページでの情報発信

ため池耐震化工事前後(イメージ)

防災重点ため池の見直し

- 国が示した新たな基準に基づき、県と連携し再選定

ため池の廃止

- 使用されていないため池の廃止を検討

ため池の耐震化

- 光林寺池(熊野町)
- 大池(神辺町)
- 川原山池(坪生町)
- 茂浦池(熊野町)

工事前



↓

工事後

自助・共助を中心とした地域防災力の強化

総合防災訓練の実施

- 大規模災害を想定した訓練を実施する。
- 地域住民の避難場所への避難訓練
- 市・国・県・自衛隊などの関係機関による初動対応や情報伝達の連携などの訓練



防災情報の伝達力強化

- 災害情報電話通報サービスの導入

地域防災力強化のための人材育成

- 福山防災大学における防災リーダーの育成
- 地域における防災講座の開催(講師:防災リーダー)



自主防災組織の活性化

- 防災をテーマとした地域との意見交換会
- 自主防災組織の活動費などの一部助成

2019年度福山市重点政策

ふくやま未来づくりビジョン2019

～5つの挑戦の深化～

新たな時代は少子高齢化がさらに進行する中で、IoTなどの先端技術が広く実用化され、暮らしや働き方が大きく変化していくことが予測されます。また自然災害への対処もさらに強化していかなければなりません。

本市がさらに発展していくためには、万全の「備え」と時代を先取りする感性と行動力をもって、積極果敢に取り組むことが大切です。新年度は5つの挑戦を深化させる中で、「3つの備え」に注力するとともに、未来を担う子どもたちが健やかに成長する支援にも全力で取り組みます。そして安心・安全で魅力と誇りを感じる都市づくりを進めていきます。

企画政策課(☎928-1012)

3つの「備え」

1 頻発する自然災害への備え

【主な施策】

- 排水施設の整備
- 河川や水路の改修
- 自主防災組織の活動支援
- 総合防災訓練の実施



2 本格化する人口減少への備え

【主な施策】

- 子どもの医療費助成制度の拡充
- 市内企業と市外学生とのマッチング強化
- 男性の育児参加促進



3 備後の拠点都市としての備え

【主な施策】

- 福山駅前の再生
- まるごと実験都市ふくやまの推進
- ばらのまち福山国際音楽祭
- スポーツを核とした地域活性化



未来を支える人づくり

～子どもたちの健やかな成長を支援～

対象を
中学生までに

子どもの医療費助成制度の拡充

医療費助成制度の対象を中学生まで拡充し、未来を担う子どもたちの健やかな成長を社会全体で支えます。

2019年度内
に整備

小中学校への空調設備整備

子どもたちの望ましい教育環境づくりのため、国の臨時特例交付金を活用して、空調設備を2019年度末までに整備を終えるよう前倒します(当初は小学校2021年6月末まで、中学校2022年5月末までの予定)。

芸術・文化体験の充実

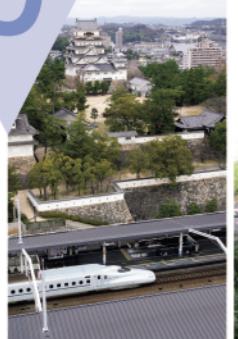
子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、美術館や音楽祭に招待します。

- 10歳の君へ ようこそ美術館プロジェクト(全小学4年生をふくやま美術館に招待)
- ばらのまち福山国際音楽祭に全小学5年生を招待

ホンモノの
芸術・文化
を体験

3

備後の拠点都市としての備え



予算額 61億4,418万円

福山駅前の再生

- (仮称)デザイン計画の策定
- みんなで創るまちなか公園
 - ・中央公園にカフェなどを誘致(実証実験、公募)
 - ・住民などによるまちなか公園整備を支援
- 備後圏域の玄関口としての再生
 - ・三之丸町地区の再生
 - ・福山駅北口広場の整備(基本計画策定)
- など



福山城築城 400年に向けた取り組み

- 入封400年プロジェクト
 - ・水野勝成ゆかりの地(鞆、神辺、新市、沼隈・内海、福山城)での記念事業
 - ・水野勝成入封400年企画展・特別展、シンポジウムの開催
- 福山城築城400年に向けた取り組み
 - ・浅野氏広島城入城400年記念事業との連携
 - ・福山城の保存整備(福山城耐震改修設計、公園整備、石垣調査)
 - ・福山城ライトアップの整備
- など



スポーツを核とした地域活性化

- 拠点施設の整備
 - ・総合体育館と公園、(仮称)かわまち広場の一体的な整備
- 総合体育館などを活用したにぎわいの創出
 - ・完成式典やオープニングイベント、プロスポーツの試合誘致
 - ・サイクリングロードの整備
- 誰もがスポーツを楽しめる機会の創出
 - ・アスリートや民間事業者による魅力的なスポーツ事業の創出支援
- オリンピックムーブメントによるスポーツ機運の醸成
 - ・オリンピックチーム(メキシコ、バラグアイ)の事前合宿受け入れ
 - ・JOCによるオリンピック教室
 - など



まるごと実験都市 ふくやまの推進

まるごと実験都市 ふくやまの推進

官民連携
プラットフォーム
先端技術による
まちづくり
官民協議会

- 先端技術を導入する事業
 - ・AIを活用した受診勧奨
 - ・グリーンストローモビリティ導入
- 先端技術の実証実験や研究
 - ・IoTやAIを活用したオンデマンド交通
 - ・実証実験の積極的な受け入れ
 - ・ドローン活用の研究

福山城築城 400年に向けた取り組み

- 世界バラ会議に向けた取り組み(2024年開催)
 - ・市民や企業との連携による世界バラ会議の周知や機運の醸成
 - ・基本計画の策定
- など



ばらのまち福山 国際音楽祭2019

- 時 10/10(木)～13(日)
- 所 リーデンローズ、神辺文化会館、沼隈サンパルなど
- みんなで創る
 - ・市民による「祝祭音楽団」の結成(合唱、管弦楽、邦楽)
 - 次世代育成
 - ・(仮称)未来につなぐ子どもたちへのコンサート(市立小学5年生を招待)
 - ・(仮称)ママあのねコンサート(妊娠中の女性などを招待)
 - ・若手演奏家の公開レッスン
 - 国際交流・過去と未来の懸け橋
 - ・海外プロオーケストラによるコンサートなど



2

本格化する人口減少への備え

予算額 23億5,594万円

2040年の目標

多様なライフスタイルが実現できるまち

チャレンジへの選択肢がたくさんある
希望のライフスタイルへのサポート
多様性を尊重しあえる心

ライフステージごとの課題

進学時

- 進学時の転出超過
・高校生の約6割が市外に進学

就職期

- 就職期における転出超過
・20代前半で転出が増加傾向
・20代後半以降で市外から人を呼び込む力が低下

結婚・出産

- 出生数の減少
・出生数が4,000人を下回る
・2012年以降、自然減が継続

子育て

- 子育てと仕事の両立に対する負担
・5割の女性が結婚や出産を機に退職

高3進学女子

福山で暮らす「未来を描く」

- 市内企業の認知度向上と郷土愛の醸成
 - ・市内企業などの出張授業による企業の魅力発信
 - ・キャリアデザイン×ライフデザインの支援
- 市内の教育機能の向上と定住促進
 - ・未来社会をデザインする特別講座の開講
 - ・市外大学への通学費支援



就活大学生

企業と学生が「出会う」

- 市内企業とのマッチング強化
 - ・市内企業と市外学生のマッチング強化
 - ・市内企業への就職活動費などの支援
 - ・女性の働く環境改善企業への支援

政策ターゲット (ペルソナ*)の設定

*ペルソナ…サービスなどを利用する象徴的な人物像



子育て共働き女性

子どもの成長に「幸せ」を感じる

- ネウボラを中心とした子育て支援の充実
 - ・(仮称)子育てパパ活躍デイの実施
 - ・子育て世代も楽しめるまちなかパーク整備
 - ・子どもの医療費助成制度の拡充
 - ・保育人材確保の強化による保育の質的向上
- 子育てと仕事の両立推進
 - ・子育てに優しい企業の発信
 - ・(仮称)働き方改革の「輪」広げるプロジェクト



共働き夫婦(子どもが欲しい)

妊娠・出産・子育ての「不安解消」

- ネウボラを中心とした妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援
 - ・不妊治療や不育症治療に対する経済的負担の軽減
 - ・風疹抗体検査の実施
- 妊娠と仕事の両立推進
 - ・不妊治療と仕事の両立支援



(仮称)みんなのライフスタイル応援会議を設置し、企業や金融機関、大学などと役割分担、そして、チャレンジ!

連携中枢都市圏構想

～備後圏域(6市2町)連携の取り組み～

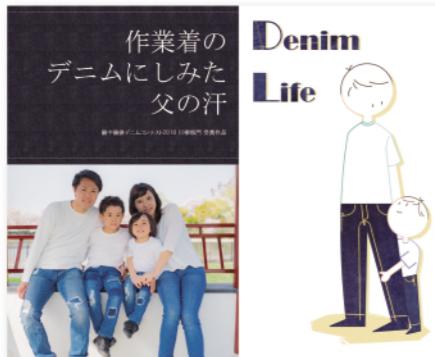
予算額 8億4,180万円

備後圏域6市2町(福山市、三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町、笠岡市、井原市)と連携して地域共通の課題に取り組むことで、本市のみならず圏域全体の発展につなげていきます。

産業

経済成長のけん引

- ・Fuku-Bizによる創業支援の強化
- ・大学発ベンチャー創出支援
- ・備中備後ジャパンデニムプロジェクト
- ・備後圏域ワインプロジェクト
- ・農福連携推進事業
- ・サイクリングエリアの整備



Pick UP

圏域経済の活性化へ 人材確保対策パッケージ

圏域全体の課題である中小企業などの人材確保に向け、企業規模に応じたきめ細やかな支援を行います。

【中小企業～小規模事業者】

- 「学食」でつなぐマッチング機会の提供

- ・大学の学食を活用し、学生と社会人が食事をしながら気軽に交流（モグジョブ）

- 女性が働きやすい企業のPR強化

【小規模事業者】

- 採用力強化事業

- ・人材確保に係るセミナーの開催
- ・小規模事業者特有の課題に対応など



都市機能

高次都市機能の集積・強化

- ・医療スタッフ確保策の検討
- ・高度医療機器の整備
- ・看護職員養成施設への支援



Pick UP

地域医療を充実 看護職員の確保

- ・県と連携した看護職員の再就職支援を強化（県ナースセンター・サテライトを設置）



住民サービス

生活関連機能サービスの向上

- ・次期ごみ処理施設の整備
- ・循環型エネルギー供給システムの研究
　次期ごみ処理施設の余熱利用方法や
　地域新電力（福山未来エナジー（株））による再生可能エネルギーの地産地消事業の研究



その他の主要な施策

挑戦1

中心市街地の活性化と 都市の魅力向上

- リノベーションまちづくりを担う人材の育成・確保
- 首都圏クリエイティブ人材のお試し移住
- ビッグデータなどを活用した移住ターゲット（子育て層）への効果的な情報発信

など



挑戦2

希望の子育て、 安心の医療・福祉と まちの活力の創出

- 障がい者が働きやすい職場環境の充実
- 介護予防の推進
- ・いきいき百歳体操、居場所づくりの推進など



挑戦3

まちの成長をけん引する 産業づくり・防災

- 多様な働き方実現プロジェクト
- ・民間企業と連携した兼業・副業などの推進
- 織維産業の担い手育成の支援

など



挑戦4

夢・希望あふれる未来を創る 人財の育成

- 知的好奇心や探求心を喚起する図書の充実
- 学びづくり推進事業
- 小中学校へのICT教育機器の整備
- 中学校給食完全実施に向けた整備
- 学校規模・学校配置の適正化
- ・（仮称）千年小中一貫教育校の設計
- 夢・未来プロジェクト
- ・中学生の夢の実現に向けたチャレンジを応援など



挑戦5

文化・スポーツの 振興

- 日本遺産を活用した地域活性化
- サイクリングを活用したスポーツ振興
- ・サイクリングイベントの開催など

など

